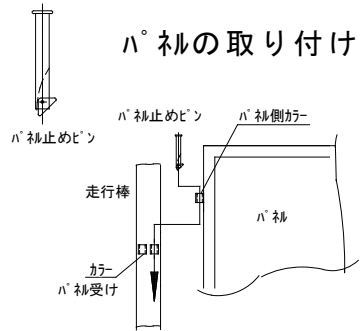
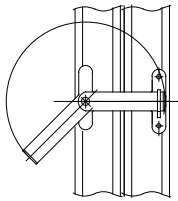


ハ° 柵の取り付け



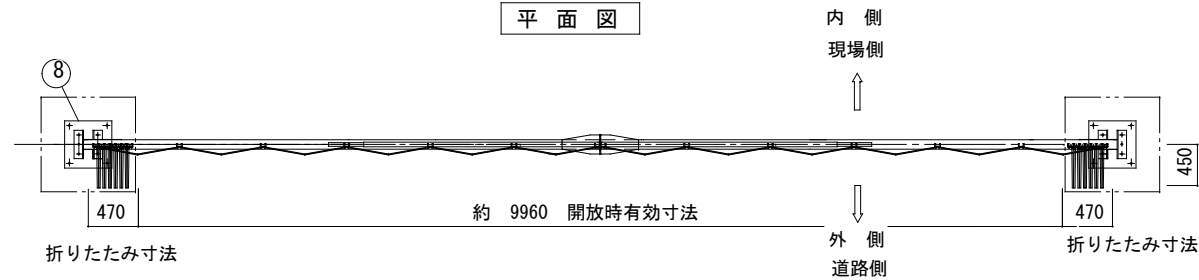
1. ハ° 柵側カを走行棒側ハ° 柵受けカの上に乗せる。
 2. ハ° 柵止めピンを上から 落としこむ。
- 1ハ° 柵=左右6ヶ所

掛 金 部

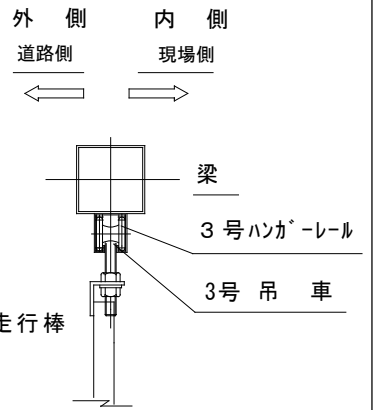


中央走行棒
内側

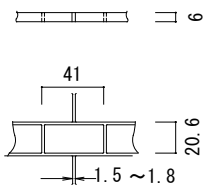
平面図



梁、走行棒、吊車 関連図

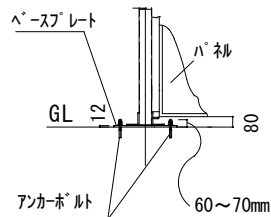


メッシュ部詳細

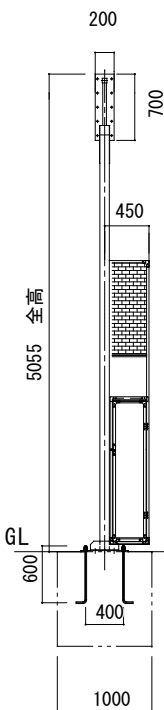


基礎及びアンカーボルト

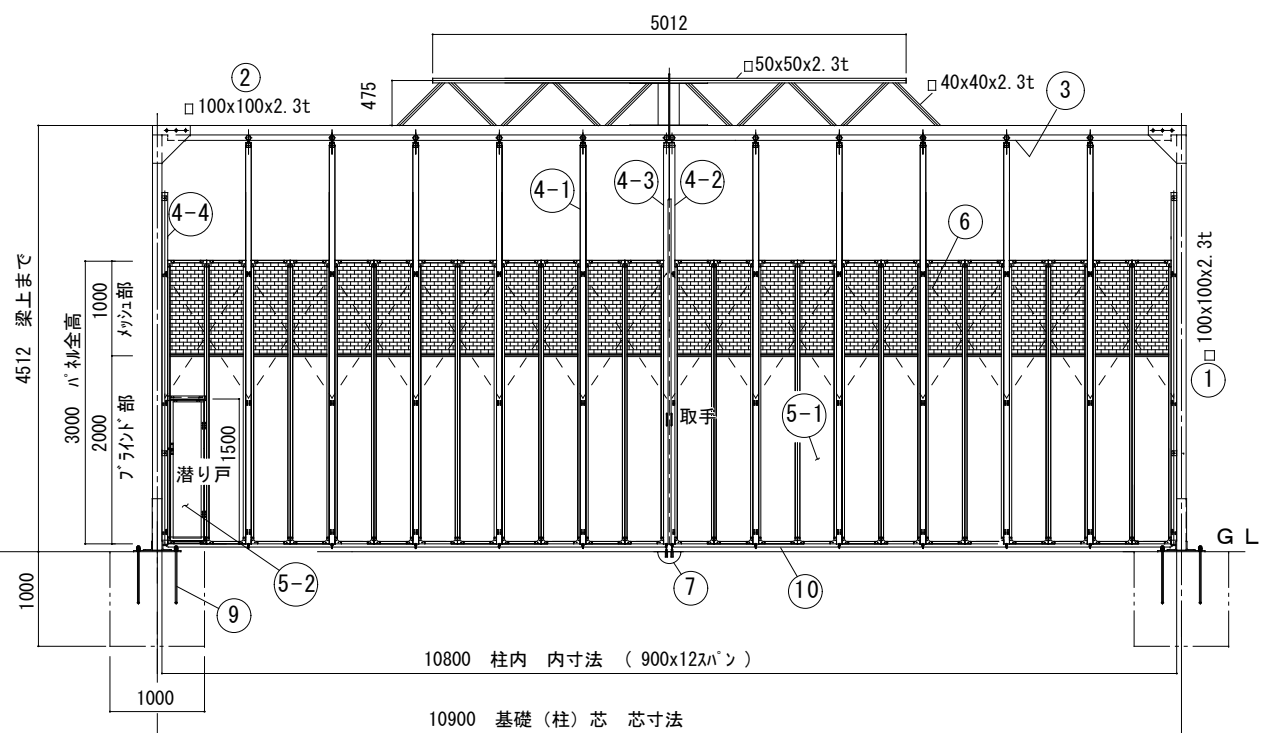
敷設時の注意事項



1. アンカーボルトの出はGLより60~70mmとすること。
80mmでハ° 柵下に干渉します。
2. 左右のハ° 柵に差異がある場合は高い方を基準とし、基礎間のゲート移動部はなるべく平滑なること。



側面図



正面図

ハ° 柵ゲート

ハ° 柵形状
エビ°-フン
ワイド

AP1-108 型 主仕様表

間 口	柱 内内	10800 mm
	柱 (基礎) 芯芯	10900
	開放時有効寸法	約 9960
高 さ	全 高 さ	5055
	梁 上	4512
	ハンカ°-レール下	4355

A P 型 パ ネ ル 部 ネ ル	パネルフレーム		アルミ合金	
	パ ネ ル 部	材 質	ポリプロピレン	
		色 調	ホワイト	
		高 さ	3000	
		巾	1 スパン 900	
		厚 み	メッシュ部 格子型 6 ブラインド部 中空型 6	
種 類 形 状	AP 1 型	上部 1M	メッシュハ° 柵	
		下部 2M	ブラインドハ° 柵	

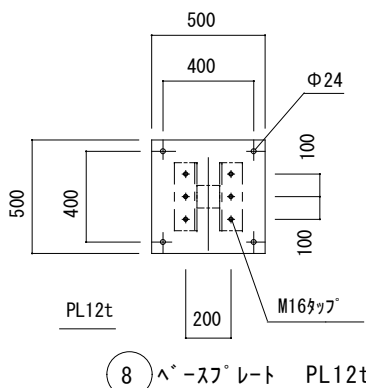
基礎部	アンカーボルト	3/4x600L 4本 x 2 L 型
	ハ°-スフ°-レート	PL 500x500x12t 2

ゲート設置、及び取扱注意事項

1. 建て方完了後はなるべく周囲の強固なものへ繋ぎ、控えをとってください。
2. 強風、暴風、台風時にはパネル部を開放し、ワイヤー、単管等にて控えをとる等倒壊防止に必要な措置講じてください。
3. 基礎の大きさは参考寸法です。土質、及び周囲の状況を考慮して決定してください。

部 品 部 材 表

1	柱	□100x100x2.3t	5-1	パネル	中 間
2	梁	□100x100x2.3t	5-2	パネル	潜り戸付ハ° 柵
3	ハンカ°-レール	3 号	6	プレス	
4-1	走行棒	中 間	7	落とし錠	
4-2	走行棒	中央右	8	ベースプレート	
4-3	走行棒	中央左	9	アンカーボルト	
4-4	走行棒	側	10	ワイヤー	



型式はハ° 柵形状、ワイド° (間口) で表示しています。

NO.	NOMENCLATURE	MATERIAL	Q' TY 1SET	REMARKS
WEIGHT:		USER	殿	
3RD. ANGLE PROJECTION				
SCALE: 1/80		PURCHASER		
DATE:				
APPROVED:		TITLE	ハ°ネルゲート ハ° 鉢形状 エピソード ワイド AP1-108 型 全体図	
CHECKED:				
DESIGNED:		TIPE		
DRAWN:		DWG. NO.	AP1-108-0	
nik ENGINEERING CO., LTD. TOKYO JAPAN				